

2023年度 事業報告

専務理事 西岡 令子

I. 看護教育及び学会等学術振興に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 看護職の継続教育の推進	
1) 「看護の将来ビジョン」達成に向けて、質の高い看護人材を育成する教育プログラムの企画・実施・評価	教育計画冊子の作成、全会員に配付 教育計画をホームページに掲載 教育研修実施録の作成 全部で75研修と学会1の76コースを実施 受講・参加延べ人数 4,375名（詳細は一覧表参照）
2) 研修内容	(1) 36研修 計1,253名受講
(1) 「生活」と保健・医療・福祉をつなぐ質の高い看護の普及に向けた継続教育	(2) 7研修
(2) ラダーと連動した継続教育	①6研修 計249名受講
①看護師のクリニカルラダー（日本看護協会版）	②1研修 計18名受講
②助産師実践能力習熟段階（CLoCMip®）	(3) 5研修 計241名受講
(3) 看護管理者が地域包括ケアシステムを推進するための力量形成に向けた継続教育	(4) 15研修 計1,743名受講
(4) 専門能力開発を支援する教育体制の充実に向けた継続教育	(5) 7研修
(5) 資格認定教育	①6/13～7/28（22日間）68名修了
①認定看護管理者教育課程ファーストレベル	②2研修 計14名受講
②ファーストレベル公開講座	③9/20～11/21（32日間）26名修了
③認定看護管理者教育セカンドレベル	④5名受講
④セカンドレベル研修修了者のためのオープン講座	⑤2研修 計8名受講
⑤セカンドレベル公開講座	(6) 5研修 計221名受講
(6) 看護基礎教育を充実させるための継続教育	(7) 13交流会・研修 計433名参加・受講
(7) 委員会活動と連動した交流会・研修	上記2) 研修内容の再掲
2. 奈良県受託事業に関する研修	
1) 看護職員資質向上推進事業	(1)①6/22～9/1（うち27日間）78名修了
(1) ①実習指導者講習会（一般分野）	②6/22～9/1（うち9日間）11名修了
②実習指導者講習会（特定分野）	(2)8/18、8/24、2/1（3日間）計139名受講
(2) 看護教員継続研修	
2) 新人看護職員研修事業	(1) 5/16～1/11（うち5日間）123名受講
(1) 新人看護職員集合研修	(2) 4/27～11/28（うち4日間）114名受講
(2) 実地指導者研修	(3) 4/27～1/18（うち3日間）55名受講
(3) 研修責任者・教育担当者研修	
3) 訪問看護推進研修事業	(1) 7/5～1/24（eラーニング4日間） 11/1～12/22（集合研修3日間） 106名修了
(1) 奈良県訪問看護師養成講習会～訪問看護eラーニング活用～	(2) 1/26、2/2、2/3 各36名修了 11/29、11/30、12/11（3日間）67名受講 67名修了
(2) 精神科訪問看護研修	2/8 40名受講 40名修了
4) 看護職員認知症対応力向上研修	
5) 病院勤務以外の看護師等認知症対応力向上研修	
3. 日本看護協会 DVD 研修	

1) 認知症高齢者の看護実践に必要な知識	9/7～8 95名受講 95名修了
2) 看護補助者の活用推進のための看護管理者研修	4/24 48名受講 48名修了
4. 奈良県看護学会	12/9 奈良県看護研修センター テーマ「原点回帰～奈良看護のこれから～」 参加者 97 名（オンライン 72 名含む） 発表演題 口演 16 題
5. 医療安全管理者養成研修（日本看護協会主催）	日本看護協会からのオンデマンド研修後、 11 月 24 日 集合研修 医療安全検討委員会が企画運営 48 名修了

II. 看護職の労働環境等の改善及び就業促進による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. ナースセンター事業（奈良県受託事業）	50～53 ページ参照
1) ナースバンク事業 無料職業紹介所 ナースセンター	相談日：月～金曜日 9:00～16:30 場所：奈良県看護研修センター 相談方法：電話・メール・来所
(1) NCCS システムによる登録・管理	
(2) 求人・求職者に対する相談及び紹介・連絡調整	
(3) 求人・求職に関する情報提供	
(4) 求人・求職動向の把握	
(5) 離職時等の届出制による登録推進と潜在看護職の把握	
(6) 「病院ガイド」作成・協会ホームページ掲載	看護学生、看護職の就職相談等の活用
(7) 出張相談	
① 奈良県女性センター (奈良県福祉人材センター共催)	月 1 回（第 4 水曜日）13:00～16:00 回数：12 回 ・就業相談 7 名・進路相談 0 名・求人 4 件 月 1 回（第 1 月曜日・第 2 土曜日） 13:00～17:00 回数：24 回 ・就業相談 41 名・進路相談 1 名・求人 1 件 月 2 回（第 2・4 火曜日）13:00～17:00 回数：24 回 ・就職相談 12 名・進路相談 1 名・求人 0 件 月 1 回（第 3 月曜日）13:00～17:00 回数：12 回 ・就職相談 15 名・進路相談 0 名・求人 0 件 月 1 回（第 2 水曜日）10:00～12:00 回数：13 回 ・就職相談 7 名・進路相談 1 名・求人 10 件 年 1 回 月日：2024 年 2 月 21 日 14:00～16:10 場所：奈良県看護研修センター 委員：病院看護管理者協議会・訪問看護ステーション協議会・老人福祉施設協議会・看護学校教務主任協議会・看護協会・県・ナースセンター
② ハローワーク奈良	
③ ハローワーク大和高田	
④ ハローワーク大和郡山	
⑤ 介護職 看護職面接／相談会 (ハローワーク大和高田)	
(8) ナースセンター事業運営協議会	
(9) 他機関との連携	
① 会議	
・人材確保推対策（福祉分野）推進協議会	月日：6 月 7 日 奈良労働局

・ナースセンター・ハローワーク連携事業 連絡調整会議	月日：6月21日 10:00～11:30 場所：奈良労働局 委員：奈良労働局、ハローワーク奈良、大和高田・県、ナースセンター
(10) 他団体との連携 ① 日本看護協会中央ナースセンター ナースセンター事業担当者会議 ナースセンター事業相談員研修（労働法） 困難事例対応力強化のためのキャリア コンサルティング研修 ② 近畿府県ナースセンター 近畿地区看護協会・人材確保定着担当者会議 ③ 公共職業安定所 ・ハローワーク連携事業（奈良・大和高田） ・事業周知チラシ掲示依頼 ・求人情報の提供、求人情報誌の配布 ・看護職セミナー（ハローワーク大和高田主催） ・就職応援フェア ④ 奈良県福祉人材センター（出張相談） ・福祉の就職総合フェア ⑤ 奈良県女性センター ・求人情報誌の配布 ・事業周知チラシ情報配布 ⑥ 奈良県医療勤務環境支援センター (11) 看護職員就業状況調査 調査のねらい：看護職の働き方改革推進や就労支援 を行うために活用する。 調査集計を各病院に報告：2024年1月 (12) 事業実施報告 2) 看護職員復職応援事業（奈良県受託事業） (1) 看護職復職支援研修（講義・病院、施設等実習） (2) 採血演習（シミュレーターを使用） 2. ナースセンター機能強化事業（奈良県受託事業） 1) 看護師等免許保持者の届出制度「とどけるん」 離職時等の届出支援・管理 2) 届出制度 PR 3) プラチナナース研修 4) 進路・キャリア UP 相談 (1) 看護学校進学ガイダンス	月日：6月2日(Web) 出席：小田由美子、西岡令子 月日：9月13日(Web) 月日：12月13日・14日・20日(Web) 月日：2024年1月31日(Web) 求人0名 求職者22名 就業者15名 県内3ヵ所のハローワークより月1～2回 年12回 年1回 月日：2024年3月29日 参加数：13名/相談者数：2名 月日：6月29日・8月29日・10月17日・ 2024年3月7日 場所：王寺町地域交流センター 橿原市役所分庁舎ミグランス 奈良県コンベンションセンター 相談者数：1名 月日：2024年3月3日 場所：奈良県コンベンションセンター 相談者数：0名 年12回 プラチナナース研修会講師派遣依頼 時期：9月 奈良県内74病院勤務の常勤看護職の就業状況（離職率）調査 県、奈良労働局、中央ナースセンター 50～53 ページ参照 50～53 ページ参照 50～53 ページ参照 公共機関・ミニ面接会・看護学校・奈良県 病院看護管理者協議会・奈良県看護学教育 協議会・看護協会会員・病院、施設等に郵 送 50～53 ページ参照 月日：7月23日

(2) 看護職の進学や看護職を目指す方からの相談・問合せ 対応、情報提供 (3) 看護職をめざす方へのパンフレット作成 「看護への道」・「看護専門学校等募集要項」 (4) 行政、大学、企業等の看護学生の就職相談会の協力 ① 畿央大学就職セミナー「看護発祥の地」奈良で看護の 第一歩を踏み出そう！（Web 就職説明会） ② 奈良県立医科大学医学部看護学科 就職ガイダンス 5) 看護職メンタル相談事業 (1) 相談窓口（予約制） 6) 広報活動 (1) 看護学生にナースセンターをPR（講義） (2) 求人情報発行 (3) 看護協会広報誌「看護なら」掲載（ナースセンターだより） (4) 出張相談案内チラシ (5) 看護協会ホームページへ事業紹介・情報提供 (6) ポスター、チラシ作成・掲示依頼 (7) 県ホームページ等情報提供 (8) ナースセンター事業紹介 ① 実習指導者講習会 ② ファーストレベル ③ セカンドレベル 3. 「看護の心」啓発・普及事業 1) 看護の出前授業：「みんなで話そう-看護の出前授業」 奈良県看護協会 主催 「看護の日・看護週間」事業（厚生労働省・日本看護協 会主催・文部科学省後援） 2) ふれあい看護体験 3) お仕事体験イベント	場所：奈良県産業会館 参加学校：県内看護学校 15 校 参加者：学生・社会人・52 名 保護者等 35 名 出張相談時等 1000 部/年 1 回 月日：12 月 11 日 畿央大学 3 回生 90 名 講演：飯尾美和 月日：4 月 1 日 講演：飯尾美和 参加者：学生約 80 名 50～53 ページ参照 奈良県内看護学校：3 校来校 対象者：3 年生等看護学生・教員 参加者：学生 87 名・教員 1 名 他看護学校には、ナースセンターのチラシ、 リーフレット郵送 年 12 回 年 3 回 配布先：病院・施設、公共機関、商業施設等 月日：6 月 13 日（小田由美子） 月日：6 月 22 日（小田由美子） 月日：9 月 20 日（小田由美子） 50～53 ページ参照 月日：7 月 24 日～8 月 25 日 対象：中学生以上の県民 場所：県内協力病院 26 施設 参加者：126 名 月日：8 月 5 日 場所：ポリテクセンター奈良 参加者：381 名 月日：8 月 6 日 場所：広陵町中央公民館 参加者：43 名 月日：11 月 26 日 場所：高取児童公園 参加者：213 名
---	--

4. 各賞候補者の推薦	
1) 叙勲	春・秋 各1名
2) 奈良県看護功労者知事表彰	月日：5月11日
	被表彰者：23名、(保健師2名、助産師2名、看護師19名)
3) 日本看護協会会長表彰	月日：6月7日
	被表彰者：2名
4) 奈良県看護協会会長表彰	月日：6月17日
	被表彰者：6名
	場所：奈良県看護研修センター大研修室
5) 優良看護職員厚生労働大臣表彰	月日：6月7日
	被表彰者：1名
6) 奈良のお薬師さん大賞表彰	月日：12月16日
	被表彰者：1名
	場所：奈良県コンベンションセンター
5. 看護労働環境改善推進委員会	30 ページ参照
6. 医療安全検討委員会	32 ページ参照

Ⅲ. 看護に係る調査及び研究並びに看護業務及び看護制度の改善への提言に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 保健師職能委員会	27 ページ参照
2. 助産師職能委員会	27 ページ参照
3. 看護師職能Ⅰ委員会	28 ページ参照
4. 看護師職能Ⅱ委員会	29 ページ参照
5. 地区支部委員会	34 ページ参照
6. 業務委員会	32 ページ参照
7. 学校看護師交流会開催	開催日：8月6日、参加者：9名
8. 図書室の管理	
1) 図書文献サービス	
(1) 図書室資料の充実	蔵書数：専門図書 5,449 冊 一般図書 166 冊 雑誌 28 種類 視聴覚資料 232 本
(2) 収集資料の受け入れ整備と所蔵資料目録の運営管理	
(3) 看護文献検索・情報提供サービスの向上	インターネットによる検索案内： 検索リンク先 10 施設 来室利用者：会員 17 名、非会員 0 名 他、長期間研修受講者（実習指導者講習会、ファーストレベル・セカンドレベル） 貸出：図書 13 冊、視聴覚資料 0 本 文献複写：利用枚数 232 枚
2) 図書室の利用促進	

Ⅳ. 地域ケアサービスの実施及び促進等による人々の健康及び福祉の増進に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 地域住民への看護サービス	
1) 出前研修	南和地区支部活動報告参照
2. 看護の日イベント	
1) 一日まちの保健室	地区支部活動報告参照
(1) 奈良地区支部	9月30日

(2) 東和地区支部

(3) 南和地区支部

2) 「看護の日・看護週間」PRバス（ラッピングバス）企画

- (1) PRバス出発セレモニー
- (2) 看護の日出前事業
- (3) 健康相談

3. 訪問看護事業

1) 訪問看護事業に関すること

(1) 安心・安全な訪問看護サービスの提供

- ① 質の高い訪問看護サービスの継続提供
- ② 研修会・講習会の参加

③ 教育機関としての環境整備

- ・看護学生・病院看護師・地域連携に関わる職種の実習受け入れと教育指導

- ・橿原市内訪問看護ステーションの教育ステーションとしての活動

④ すてーしょんだよりの発行

(2) 健全な事業運営

- ① 訪問看護ステーション運営・管理

② やりがいのある職場づくりの醸成

(3) 近畿地区看護協会立訪問看護ステーション交流会開催

2) 居宅介護支援事業に関すること

(1) 質の高いケアマネジメントの提供

- ① ケアプランの作成、評価・給付管理
- ② サービス担当者会議への出席
- ③ 研修会・講習会の参加

(2) 行政及び他事業所との連携

(3) 橿原市在宅医療・介護連携相談支援事業

3) 訪問看護総合支援センター事業に関すること

- (1) インターンシップ事業

奈良県総合医療センター「あをによし祭」に参加

10月14日

天理よろづ相談所病院看護部、天理大学看護学科、天理市保健センターと協同

11月18日

県営福祉パーク福祉フェアに参加

11月12日

南奈良総合医療センター「健康フェスティバル」に参加

5月11日

奈良県庁正面玄関前広場

聖心学園中等教育学校（橿原市）

イオンモール大和郡山

利用者・家族の満足度調査実施（11月）

研修・講習会：201回 受講数：530名

講師派遣依頼18回 講師実績数：8名

県喀痰吸引等研修講師派遣：3回 2名

実習受入れ：

・看護学校（6校）実習生（延べ人数527名）

・在宅看護特別プログラム（3名/延べ129日）

・病院看護師（54名/延べ112日）

・連携会議（4回）

・連携型BCP 地域BCP策定研修（1回）

年3回（4月、8月、12月）

・24時間緊急時対応体制の整備

定例会議

・所長会議 12回

・医療安全対策、記録、業務委員会（各委員会10回開催）

・職場環境、福利厚生の見直し

月日：2024年1月11日

場所：ホームナーシングセンター（Web開催）

出席：4名

・ケアプラン数（1447人）

・必要時

・研修・講習会：19回 受講数：28名

・橿原市ケアマネジャー連絡会へ参加（4回）

・週2回（各半日）参加

・自立支援地域ケア会議参加（4回）

県内看護大学・看護専門学校の学生に訪問看護ステーションで実地体験してもらう	実施期間：7月～9月（参加者29名）
(2) プリセプター配置・現場指導事業	
①新人訪問看護師が職場になじめるように支援する	①実施期間：4～11月 ・事業所数（16）、新人看護師採用数（32人） ・プリセプター配置数（91人）
②医療処置やケアを学ぼうとする職員に現場指導の実施	②3事業所 講師派遣等延べ11件
③プリセプター研修（プリセプターの養成）	③5/13、5/20 参加者延べ37人
(3) 訪問看護制度研修	
①技術研修	①8/19、10/21 参加者延べ29人
②実践研修	②12/16 参加者33人
(4) 多職種連携会議	
災害時における医療・介護・福祉の多職種連携を考える	2024/2/17（対面とオンライン）参加者37名
(5) 訪問看護管理者研修	
クリニカルラダーの活用・奈良県の施策・労務管理	6/10、7/29、12/2 参加者延べ124人
(6) 地域教育事業	7ステーションで実施
保健医療圏域ごとに教育ステーションを設け、地域の訪問看護ステーションを支援する	・連携会議（25回）・研修等（15回）
(7) 教育計画・プログラム策定事業	・委員会開催（2回） ・奈良県版訪問看護クリニカルラダーマニュアルを全事業所に配布
訪問看護師用ラダーを作成	申請事業所数（14）派遣申請件数（21件） 講師派遣数（21件）受講者計189人
(8) 認定看護師派遣調整事業	相談件数（139件：面談15件 電話124件）
病院や訪問看護ステーションに勤務する認定看護師を派遣し、技術習得を支援	委員会開催（2回） 調査実施：9/20～10/13（176ヶ所） 回収数（145）回収率（82.4%）
(9) 訪問看護経営相談事業	
①新規開設する訪問看護ステーションの支援	7/5～2024/1/24 集合研修4日間 延べ113名（うち公開講座44名） eラーニング修了20名
②既存の訪問看護ステーションの経営運営への相談	11/1～12/22 実習3日間17名 全日程修了者14名
(10) 訪問看護実態調査事業	2024/1/26・2/2・2/3 36名修了
県内訪問看護ステーションへ実態調査を実施	5/27 基礎研修 6/23～12/12の8回DVD動画配信研修 119名修了
4. 訪問看護推進研修事業	9/2 管理者研修 20名修了
1) 訪問看護師養成講習会（奈良県受託事業）	
2) 精神科訪問看護研修（奈良県受託事業）	
<「精神科訪問看護基本療養費」算定の届出要件を満たす研修>	
3) 訪問看護における暴力・ハラスメント研修	
5. 災害時の看護支援体制	

1) 災害支援ナース派遣調整合同訓練（日本看護協会）	2024/1/30～2/1 実施予定であったが能登半島地震発生のため中止
2) 看護協会災害支援ナース指導者養成研修	法改正に伴う災害支援ナースの演習企画指導者資格取得 ①オンデマンド研修（2024/1/10～29） ②WEB グループワーク 総括（2024/2/28 と 3/1）・災害編（2024/2/28）・感染症編（2024/3/1） それぞれ1名ずつ受講
3) 新型コロナなど新興感染症等に係る看護職員等確保事業 災害支援ナース養成研修	9/5～2024/1/15 オンデマンド研修 2024/1/16 災害編演習 2024/2/23 感染症編演習
4) 能登半島地震「災害支援ナース」避難所派遣調整 （2024年1月1日発災）	1/18～1/22（2名）：輪島市立鳳至小学校 1/27～1/31（2名）、1/30～2/3（4名）、2/5～2/9（4名）：いしかわ総合スポーツセンター
5) 奈良県事業に協力 （1）国民保護法に基づく支援 （2）新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力・支援 （3）鳥インフルエンザ発生時における協定に基づく支援 （4）災害対策基本法に基づく支援 （5）奈良県防災総合訓練に参加、協力	10月22日 吉野運動公園 災害支援ナース53名 被災地と避難所の訓練に参加
6. 医療従事者人材調整体制整備事業	応援派遣看護職員人材調整リスト 登録者：3名

V. 日本看護協会との相互協力及び連携に関する事業（公益目的事業）

事業内容	
1. 日本看護協会事業に協力	
1) 日本看護協会への入会手続き	
2) 各種会議への出席	
（1）通常総会・全国職能別交流集会	月日：6月7日、8日 場所：千葉県幕張メッセ 出席：飯尾美和、代議員、荒田久美子、吉田珠美
（2）代議員研修会	月日：5月19日 出席：代議員・予備代議員
（3）日本看護協会理事会	月日：5月17日、6月7日、7月20日、9月22日、11月21日、2023年2月21日、出席：飯尾美和
（4）法人会員会	月日：5月17日、7月21日、9月22日、11月22日、2024年2月22日 出席：飯尾美和
（5）近畿ブロック看護協会会長・看護連盟会長合同会議	月日：10月17日 場所：リーガロイヤルホテル大阪 出席：飯尾美和、西岡令子
（6）全国職能委員長会	月日：7月28日 場所：ベルサール御成門タワー

(7) 近畿地区職能集会

(8) 地区別法人会員連絡会、地区別法人会員会

・地区別職能委員長会

(9) 都道府県看護協会看護労働担当者会議

(10) 都道府県看護協会政策責任者会議

(11) 新会員情報管理情報交換会担当者会議

(12) 訪問看護全国会議

1) 訪問看護連絡協議会全国会議

2) 都道府県看護協会訪問看護担当者会議

(13) 全国准看護師制度担当役員会議

(14) 中央ナースセンター事業担当者会議

(15) 都道府県ナースセンター相談員研修会

(16) 都道府県ナースセンターとの地区別意見交換会

(17) 都道府県看護協会教育担当者会議（滋賀県）

(18) 都道府県看護協会広報担当役員会議

(19) 都道府県看護協会事務担当者会議

(20) 都道府県看護協会図書室担当者研修会

(21) 医療安全担当役員会議

(22) 全国看護基礎教育担当役員会議

看護基礎教育を巡る動向について

(23) 近畿地区看護協会会長連絡協議会

(24) 近畿地区看護協会事務（局）長会議

(25) 近畿地区看護協会人材確保定着担当者会議

出席：大井久美子、細川喜美恵、田口千里、
吉田珠美

月日：2024年3月1日

場所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

出席：大井久美子、細川喜美恵、杉本美津子、
吉田珠美

月日：10月17日

場所：リーガロイヤルホテル大阪

出席：大井久美子、細川喜美恵、田口千里、
吉田珠美

月日：10月16日、10月17日

場所：リーガロイヤルホテル大阪

担当県：大阪府看護協会

出席：飯尾美和、西岡令子

月日：5月24日

場所：JNA ホール

出席：西岡令子、小田由美子(web)、看護労働環境改善推進委員（Web）

月日：9月21日

場所：日本生命浜松町クレアタワー

出席：飯尾美和、西岡令子

月日：7月5日（Web）

出席：飯尾美和、古幡美和、西川和江

月日：11月17日（Web）

出席：西岡令子、春木邦恵、伊藤絹枝

月日：11月17日（Web）

出席：西岡令子、春木邦恵、伊藤絹枝

開催なし

月日：6月2日（Web）

出席：西岡令子、小田由美子、秦美紀

月日：9月13日（Web）

出席：小田由美子、秦美紀

開催なし

月日：12月21日（Web）

出席：津森栄、治田美津子

月日：11月6日（Web）

出席：西岡令子

未開催

隔年開催のため今年度開催なし

開催なし

月日：12月20日

場所：JNA ホール

出席：森田冴子

開催なし

月日：12月22日

場所：滋賀県看護協会

出席：丸谷昭典

月日：2024年1月31日（Web）

(26) 近畿地区看護協会教育担当者会議	出席：飯尾美和、西岡令子、小田由美子、 秦美紀 月日：12月22日
(27) 近畿地区看護協会災害担当者会議参加（兵庫県）	出席：森田冴子 月日：2023年12月4日（Web）
(28) 地域に必要な看護職確保推進事業	出席：西岡令子・春木邦恵 月日：7月31日、9月6日、10月30日 11月30日、2024年2月29日
2. 災害支援ナース派遣調整合同訓練	出席：西岡令子、小田由美子
3. 日本看護協会会長賞	中止
4. 日本看護協会との連携と情報交換	再掲
1) 看護業務の効率化先進事例アワード2023	月日：2024年3月16日（Web） 出席：西岡令子、小田由美子

VI. 施設の貸与に関する事業（公益目的事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1. 施設運営に関する事業	
1) 看護研修センターの運営	101 ページ参照
2) ホームナーシングセンターの運営	102 ページ参照
3) 駐車場の管理と運営	・料金の管理 ・駐車券販売の管理 ・駐車場維持管理（草刈り：年3回） ・ゲートシステム維持管理

VII. その他本会の目的を達成するために必要な事業（公益目的事業／共益事業／法人管理に関する事業）

事業内容	
1. 広報活動に関する事項	
1) 機関紙その他啓発出版物の刊行	
(1) ホームページの活用	
(2) 「看護なら」の作成配布（広報出版委員会）	年3回（7・11・3月）・総会特集号（5月） 5月11日号 飯尾美和
2) 奈良新聞への寄稿：看護の日に寄せて	年4回（6月・9月・12月・3月）
3) 県医師会広報誌 医師会新報への寄稿	
2. 渉外活動に関する事項	
1) 関係団体との連携強化	
(1) 公益財団法人日本訪問看護財団	
(2) 日本看護連盟通常総会	月日：6月13日 場所：ザ・プリンスパークタワー東京 出席：飯尾美和
(3) 看護学校等	・奈良県内看護学校、大学看護学部の卒業式、入学式及び宣誓式（戴帽式）に出席 ・卒業生及び入学生へ祝電及びお祝いのメッセージを送付 ・看護学校等行事への参加
2) 看護関連政策の実現	
(1) 奈良県への要望	月日：9月4日 出席：飯尾美和、橋口智子、高橋久子、西岡令子、森田冴子、春木邦恵
①感染管理における実践能力を有する看護職の育成	
②訪問看護師の看護ケア及び医療的ケア技術の演習環	

境の整備

③看護職と協働できる看護補助者の資質向上への取組

3) 県主催事業への出席・協力

(1) 奈良県事業に協力

(2) 県主催事業の審議・会議等に委員として参加

①奈良県医療審議会

月日：10月31日

出席：飯尾美和

②奈良県医療推進協議会役員会

月日：8月31日(Web)

出席：西岡令子

③奈良県防災会議

開催なし

④防災会議幹事会

開催なし

⑤奈良県地域医療対策協議会

月日：9月7日、10月4日、12月19日、
2024年1月31日(Web)、3月6日

出席：西岡令子

⑥奈良県地域医療構想調整会議

・奈良構想区域

月日：7月18日(Web)

出席：春木邦恵

月日：2024年3月25日(Web)

出席：春木邦恵

・東和構想区域

月日：7月21日(Web)

出席：柏木三貴子

月日：2024年3月22日(Web)

出席：西岡令子

・西和構想区域

月日：7月20日(Web)

出席：近藤貴代美

月日：2024年3月22日(Web)

出席：春木邦恵

・中和構想区域

月日：7月21日(Web)

出席：野村佳香

月日：2024年3月15日(Web)

出席：森田冴子

・南和構想区域

月日：7月19日(Web)

出席：辻井里美

月日：2024年3月18日(Web)

出席：西岡令子

⑦奈良県医療安全推進協議会役員会

月日：12月25日(Web)

出席：飯尾美和

⑧奈良県コロナウイルス感染症に関する連絡会

月日：原則隔週木曜日開催

出席：飯尾美和、丸谷昭典

⑨奈良県肝炎対策推進協議会

月日：2024年1月29日(Web)

出席：西岡令子

⑩医療専門職能団体連携会議

要請なし

⑪奈良県准看護師試験委員会

月日：2024年3月12日

出席：津森栄

⑫配偶者等からの暴力被害者支援協議会

月日：2024年2月9日(欠席)

⑬奈良県男女共同参画県民会議

月日：8月29日

出席：西岡令子

⑭奈良県介護実習・普及センター運営委員会	月日：2024年3月 出席：森田冴子（書面）
⑮奈良県要保護児童対策地域協議会	月日：5月11日 出席：荒田久美子 月日：11月16日、12月10日 出席：春木邦恵
⑯奈良マラソン実行委員会	月日：11月16日 出席：高橋久子
⑰奈良県病院看護管理者協議会（年2回）	月日：7月28日、2024年1月14日 出席：飯尾美和、西岡令子、森田冴子、春木邦恵
⑱奈良県医療勤務環境改善支援センター運営協議会	月日：9月26日、2024年2月13日 出席：西岡令子
⑲奈良県看護師がいきいきと働き続けるための実行策検討委員会	月日：7月25日、11月9日、 2024年2月27日 出席：飯尾美和、小田由美子
⑳奈良県母性衛生学会総会・理事会	月日：7月29日 2024年3月14日 出席：飯尾美和 森田冴子
同 学術集会	月日：7月29日 出席：飯尾美和 森田冴子
同 会計監査	月日：7月7日 出席：森田冴子
㉑奈良県母子保健運営協議会	月日：8月1日（Web）2024年2月16日（対面） 出席：森田冴子
㉒奈良県在宅医療推進会議	月日：6月14日 出席：荒田久美子
㉓奈良県運営適正化委員会	月日：2024年2月14日（欠席） 月日：4月18日、6月20日、8月22日、10月17日、12月18日（巡回）、2024年2月8日 出席：荒田久美子、春木邦恵
㉔奈良県介護保険審査委員総会・審査会	月日：6月1日 出席：荒田久美子
㉕「奈良のお薬師さん大賞」審査有識者会議	月日：10月21日、12月16日（表彰式） 出席：飯尾美和 被表彰者：1名
㉖在宅看護特別教育プログラム推進会議	月日：12月11日 出席：飯尾美和、伊藤絹枝、津森栄
㉗「面倒見のいい病院」指標検討会議	月日：12月21日、2024年3月19日 出席：津森栄
㉘新型コロナウイルス感染症に関する会議（ワクチン会議含む。）	月日：隔週木曜日（ワクチン会議は不定期）（Web） 出席：飯尾美和、西岡令子、丸谷昭典、小田由美子
㉙近畿地域の医療機関における電波利用推進協議会	月日：9月8日（Web） 出席：森田冴子
㉚合同輸血委員会	開催なし
㉛奈良県循環器病対策推進会議	月日：8月29日、2024年2月9日（Web）

③②近畿プライマリーケア学会	出席：森田冴子
③③多職種連携調整会議	開催なし
	月日：2024年3月12日
	出席：西岡令子
(3) 新型コロナウイルス感染症に対する対策・対応のためのマニュアル作成・運用	5月8日以降は左記制限は不要 マスクのみ着用
(体温測定、館内入場者数の制限、研修開催時の人数制限、感染防止グッズの使用、フェイスシールド、 アクリル板使用、館内使用後の清掃等)	
4) 市町村事業・関係団体機関等への出席・協力	
(1) 市町村事業への出席・協力	
①桜井市介護保険運営協議会	月日：7月6日、10月5日、 2024年1月25日
	出席：森田冴子
②桜井市包括支援センター設置支援センター法人選考委員会	月日：9月4日
	出席：森田冴子
③奈良市高齢者保険福祉推進協議会	月日：11月30日、2024年2月1日 欠席
④奈良市地域包括支援センター運営協議会	月日：5月30日、2024年2月29日
	出席：荒田久美子、春木邦恵
⑤奈良市介護保険運営協議会	月日：2024年3月
	出席：森田冴子（書面）
⑥大和高田市介護保険運営協議会	月日：11月28日、2024年2月19日
	出席：西岡令子
⑦橿原市介護保険運営協議会	月日：2024年2月22日
	出席：春木邦恵
⑧橿原市在宅医療・介護連携ケア会議	再掲
⑨橿原市介護保険事業計画策定委員会	月日：8月8日、11月15日、 2024年1月23日
	出席：西岡令子
⑩飛鳥ハーフマラソン実行委員会	月日：5月28日、2024年2月20日
	出席：荒田久美子、春木邦恵
⑪大和高田市立病院建替え整備基本構想策定検討委員会	月日：7月20日
	出席：飯尾美和
(2) 関係団体の総会等への出席	
①奈良県健康づくり財団理事会	月日：12月14日、2024年3月19日
	出席：飯尾美和、丸谷昭典
②奈良県健康づくり財団評議員会	月日：6月23日（欠席）
③奈良県済生会支部理事会	月日：5月31日、6月23日、9月29日、12 月1日、2024年3月5日
	出席：飯尾美和
④国保中央病院新改革プラン点検・評価委員会	開催なし
⑤奈良市立看護専門学校関係者評価委員会	月日：2024年3月28日
	出席：飯尾美和
⑥奈良県福祉人材センター運営委員会	月日：7月6日
	出席：飯尾美和（書面）
⑦奈良県訪問看護ステーション協議会	今年度は開催なし
⑧奈良県医療事故調査等支援連絡協議会	今年度は開催なし
⑨奈良県市町村看護職員協議会総会	今年度は開催なし

⑩奈良県看護関係団体連携会議	月日：7月19日、2024年3月23日 出席：飯尾美和、西岡令子
⑪日本医療マシナリ学会奈良支部幹事会・学術集会	月日：2024年2月17日 出席：飯尾美和、春木邦恵
⑫奈良県看護連盟通常総会	月日：6月17日 出席：飯尾美和
⑬日本看護連盟 近畿ブロック看護管理者等政策セミナー	月日：11月4日 出席：飯尾美和、森田冴子、春木邦恵
⑭奈良県介護福祉士会	コロナ禍のため中止
⑮奈良県歯科医師会互礼会	月日：2024年1月13日 出席：飯尾美和
⑯奈良県医師会創立記念式典	月日：11月16日 出席：飯尾美和
⑰日本重症心身障害者福祉協会主催 重症心身障害看護師近畿地区研修会開講式典	月日：7月4日 出席：飯尾美和
(3) 関係団体機関の事業等に後援団体として協力 ・奈良県診療放射線技師会の厚生労働省告示273号にか かえる実技研修への協力	月日：7月15日、7月16日 2名
(4) 関係団体への協力支援	
3. 会員支援に関する事業	
1) 表彰（再掲）	
2) 見舞い・その他 (1) 弔慰見舞い	7名
3) 身分擁護と福利厚生 (1) 医療事故に関する情報提供と相談 (2) 個人情報の適正管理	
4. 組織に関する事項	
1) 協会組織の強化 (1) 会員数の増加の拡大 ①会員サービスの充実 ・新会員情報管理体制（ナースシップ）による入会・ 継続手続き ・会員webサービス「NNAダイレクト」の運用・拡大 ・ホームページによる会員との連携 ・新型コロナウイルス感染症に関する動画配信、日 本看護協会相談窓口へのリンク ・医療安全相談窓口の開設 ・個人情報保護法等関係法令の適正管理 ①適正な取り扱いを遵守 ②パソコンセキュリティ管理 ・入会案内動画・リーフレットの配布 ②地区支部活動の充実 ③地区医師会との連携	34 ページ参照
(2) 規約委員会 ①公益法人制度改革に対応した諸規程の見直し	33 ページ参照
(3) 事務局 ①業務分掌の見直しと整備 ②職員研修の参加 ・奈良県公益法人研修会	月日：9月5日

・公益法人運営に関する勉強会

2) 円滑な組織運営のための諸会議の開催

(1) 諸会議の開催

①通常総会

②職能集会

③地区支部

④理事会

⑤業務執行理事会

⑥職能委員会

⑦常任委員会

⑧特別委員会

⑨新旧役員・委員の引継会議

3) 推薦委員会

4) 選挙管理委員会

5. 奈良県看護研修センターの管理運営

1) 施設管理に関すること

(1) 施設整備・保守管理業者委託

①館内清掃

②警備、消防、給水設備点検

③エレベータ点検

④空調保守

⑤自動ドア点検

⑥電気設備点検

⑦植木剪定、消毒

(2) コロナ禍による職員館内清掃

(3) 機器等リース保守管理

①コピー機 (3 台)

②パソコン

③ホームページレンタルサーバ

④電話機

⑤防犯

⑥ダスキンマット

(4) 音響・映像設備の保守・点検

(5) 借上駐車場の管理 (草刈り)

2) 会計管理に関すること

(1) 消費税・所得税積算等についての税務委託

6. ホームナーシングセンターの管理運営

1) 施設管理に関すること

(1) 施設整備・保守管理業者委託

①館内清掃

②警備、消防、給水設備点検

出席：丸谷昭典

月日：12 月 22 日

場所：滋賀県看護協会

出席：丸谷昭典、古幡美和

月日：6 月 17 日

場所：奈良県看護研修センター 大研修室

参加人数：本人出席 111 名

委任状出席 7,407 名

合計 7,518 名

27～30 ページ参照

34～38 ページ参照

年 12 回開催

年 11 回開催

定例会

定例会

定例会

6 月 17 日

26 ページ参照

26 ページ参照

日常清掃：週 5 回、定期清掃：年 3 回

警備：毎日

消防設備点検：年 2 回

給水設備点検：年 2 回

月 1 回

年 4 回

年 4 回

年 6 回

各年 1 回

毎日

年 3 回

(税理士に依頼)

日常清掃：週 1 回、定期清掃：年 2 回

警備：毎日

③エレベータ点検	月 1 回
④空調保守	
⑤自動ドア点検	年 4 回
⑥電気設備点検	年 6 回
(2) 機器等リース保守管理	
①コピー機 (1 台)	
②パソコン	
③電話機	
④防犯	
⑤ダスキンマット	
(3) 音響・映像設備の保守・点検	
(4) 借上駐車場の管理	
2) 施設整備に関すること	
(1) 2 階研修室音響・映像設備更新	
7. その他	
1) 公益財団法人日本対がん協会寄附	月 日 : 9 月 27 日
2) 公益社団法人なら犯罪被害者支援センター寄附 (賛助会員)	月 日 : 8 月 18 日

推薦委員会報告

委員長 杉下 薫

本委員会は、定款及び定款細則、内規に基づき、奈良県看護協会の運営及び事業活動を理解し、その任務を担い得る適正な人を推薦することを目的とした委員会で、5名の委員で構成し、10回の委員会を開催し議論を進めた。

活動内容は、2024年度改選役員候補者（専務理事・常任理事を除く）及び常任委員会・特別委員会の委員候補者、2025年度日本看護協会通常総会の代議員・予備代議員候補者の推薦である。以下、主な活動を示す。

活動内容

- 2024年度に改選を要する役員・委員・代議員（任期満了者）の抽出と名簿作成
- 任期満了者への次年度継続意思確認文書・各施設等への推薦依頼書及び承諾書の作成と発送
- 2024年度役員・委員候補者及び2025年度代議員・予備代議員候補者の名簿作成

選挙管理委員会報告

委員長 横山 久美子

1 活動目的

公益社団法人奈良県看護協会の役員及び推薦委員ならびに公益社団法人日本看護協会の代議員及び予備代議員の選任を公平かつ適正に選出する。

2 活動内内容

- 奈良県看護協会通常総会（2023年6月17日）
第1号議案・第2号議案承認の確認
- 2024年度 奈良県看護協会 役員及び推薦委員の公示・立候補者の受付
- 2025年度 日本看護協会 代議員及び予備代議員の公示・立候補者の受付

職能委員会活動報告

保健師職能委員会

委員長 大井 久美子

本委員会は、長引くコロナ禍で活動を中止しておりましたが、2年ぶりに活動を再始動しました。委員会は6名の委員で構成され、県内保健師間の連携強化とネットワークの推進を目的に、以下の活動に取り組みました。

(活動内容)

1. 定例会（7回）

- 1) 保健師活動指針の改定に向けた意見集約
- 2) 「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」の企画、準備
- 3) 広報誌「かのこ」の原稿作成、発行準備

2. 「自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント」の開催

今年度は年度途中に日本看護協会からの委託事業（令和5年度厚生労働省先駆的保健活動交流推進事業）として自治体保健師の人材確保を目的とした標記イベントを実施することとなり、事業計画を見直し、交流会に代えて奈良県版を企画開催した。

県内5市町村と県保健所から地域の特性に応じた保健師活動を紹介し、その後は、相談ブースごとに相談会を実施した。

日時：2023年12月10日（日）13:30～16:30

場所：ミグランス 橿原市分庁舎 4F コンベンションルーム

参加者：15名（看護学生、大学院生、保護者）

協力自治体等：5市町村（橿原市、田原本町、黒滝村、天川村、上北山村）、吉野保健所、奈良県健康推進課、ナースセンター 計13名

3. 広報誌「かのこ」（2024年3月）の発行

4. その他

- ・2023年7月28日（金）第1回全国保健師職能委員長会（ベルサール御成門タワー）
- ・2023年10月17日（火）地区別保健師職能委員長会（リーガロイヤルホテル大阪）
- ・2024年3月1日（金）第2回全国保健師職能委員長会（TKP市ヶ谷カンファレンスセンター）

助産師職能委員会

委員長 細川 喜美恵

定例会 9回

研修会 3回（うち1回は近畿地区助産師職能合同研修会）

本委員会は8名で構成され、本年度の活動目標は以下の通りである。

1. 「母子のための地域包括ケア病棟」の普及・推進
2. 助産師実践能力の維持・向上（アドバンス助産師認証の推進）
3. 奈良県内の産科施設の連携強化（情報共有及び情報の発信）

検討事項・活動内容

1. 定例会

- 1) 助産師実能力の維持・向上に向けた研修会の企画
 - 2) 「母子のための地域包括ケア病棟」の普及のための取り組み
 - 3) 産科施設の情報共有及び情報の発信
2. 研修会
- 1) CLoCMiP®レベルⅢ認証研修（必須研修）

テーマ：①妊産褥婦のフィジカルアセスメント：脳神経
②臨床推論

講師：地方独立行政法人 奈良県立病院機構 奈良県総合医療センター
産婦人科部長 佐道俊幸氏

日時：2023年9月9日（土）

参加者：18名
3. 周産期看護職者職能集会
- 日時：2023年11月25日（土）
- 参加者：17名
- 1) 講演

テーマ：「後輩指導・助産師教育」（CLoCMiP レベルⅢ認証申請のための必須研修）

講師：奈良学園大学 保健医療学部 看護学科 母性看護学・助産学
教授 服部律子氏
 - 2) 実践報告（2施設）（CLoCMiP®レベルⅢ認証申請のための選択研修）

テーマ：産科混合病棟（ユニットマネジメント）の現状と課題

 - (1) 産科混合病棟における助産師の役割について
奈良県総合医療センター 助産師 野井歩氏
 - (2) 混合病棟における現状と課題
近畿大学奈良病院 助産師 清田佳奈氏
4. 近畿地区近畿地区助産師職能合同研修会（オンライン研修）
（CLoCMiP®レベルⅢ認証申請のための選択研修）
- テーマ：「助産師の力が求められているプレコンセプションケアを理解しよう」
- 日時：2023年12月16日（土）10時00分～12時30分
- 参加者：74名
- 1) 講演「助産師が取り組む プレコンセプションケア ウィメンズヘルスに向けて」
順天堂大学 保健看護学部 看護学科 母性看護学 教授 西岡笑子氏
 - 2) グループワーク「助産師が行う プレコンセプションケア」
5. 看護の出前授業
- 2校（国立奈良女子大学附属中等教育学校・大和郡山市立片桐西小学校）
6. その他
- 2023年7月28日（金）第1回 全国助産師職能委員長会（ベルサール御成門タワー）
- 2023年10月17日（火）地区別職能委員長会（リーガロイヤルホテル大阪）
- 2024年3月1日（金）第2回 全国助産師職能委員長会
（TKP 市々谷カンファレンスセンター）

看護師職能Ⅰ委員会

委員長 井本 英実

定例会 12回

研修会 1回（看護職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会）

職能集会参加 3回

本委員会は9名で構成され、今年度の活動目標は以下の通りである。

- ・JNA ラダー推進と定着に向けた活動と生涯学習ガイドラインと策定についての理解
- ・看護師職能Ⅱ委員会との交流会を通じて地域包括ケアシステムに関する課題を共有し地域との連携を図る

活動内容

1. 定例会（12回）

- 1) 委員会の事業計画の達成に向けた取り組み
- 2) 協会事業、地区支部活動の協力

2. 看護師職能Ⅰに関連した会議への参加

- 1) 2023年度 第1回全国看護師職能委員長会Ⅰ 病院領域
開催日時：2023年7月28日（金）13：00～16：00
場 所：ベルサール御成門タワー
- 2) 2023年度 地区別看護師職能委員長会Ⅰ 病院領域
開催日時：2023年10月17日（火）10：00～15：30
場 所：リーガロイヤルホテル大阪
- 3) 2023年度 第2回全国職能委員長会
開催日時：2024年3月1日（金）10：00～16：00
場 所：TKP市ヶ谷カンファレンスセンター

3. クリニカルラダーの推進に向けた活動（看護師職能Ⅰ・Ⅱ委員会交流会）

クリニカルラダーについて 実態調査報告・交流会

開催日時：2023年9月23日（土）10：00～16：00

場 所：奈良県看護研修センター 大研修室

テーマ：「実態調査報告とクリニカルラダーについて」

公益財団法人天理よろづ相談所病院 副看護部長 田口千里氏

「専門職である自身の成長のために」

愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤知佐子氏

参加者：54名

※クリニカルラダーについてのアンケート結果は、46～47ページに掲載していますので
ご参照ください。

看護師職能Ⅱ委員会

委員長 吉田 珠美

本委員会は7名の委員で構成され活動しており、看護師職能ⅠとⅡの合同交流会を2回実施した。

1. 活動目的

- 1) 地域包括ケアシステムの推進を図り看護師・他職種の連携強化
- 2) 関係団体と地域の施設が連携出来るようネットワークづくり

2. 活動内容

1) 定例会 8回

委員会の役割分担、情報交換

看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会の企画立案運営

次年度の活動方針、内容検討

2) 看護師職能Ⅰ・Ⅱ合同交流会

テーマ：クリニカルラダーについて 実態調査報告書・交流会

講師：田口千里氏（天理よろづ相談所病院副看護部長）

内藤知佐子氏（愛媛大学医学部附属病院総合臨床研修センター助教）

日時：2023 年 9 月 23 日（土）

参加者：54 名

3) 東和地区支部看護職・介護職交流会

「生活の場の視点から病院・施設看護師に伝えたいこと」に出席

中和地区支部看護職連携会議「在宅看護でできる連携の実践報告」に出席

4) その他

2023 年 10 月 17 日 第 1 回全国看護師職能Ⅱ委員会

2024 年 3 月 1 日 第 2 回全国看護師職能Ⅱ委員会

常任委員会報告

看護労働環境改善推進委員会

委員長 井上 ゆかり

本委員会では、看護職の業務負担軽減を図り、県内で安心して働き続けられる職場環境を構築するための活動を行っている。委員は 6 名で構成され委員会は計 11 回、研修会 1 回と事例報告会を 1 回開催した。

【活動内容】

1) 「タスク・シフト/タスクシェアについて」の研修会

2023 年 4 月 21 日、自施設でも展開できるように日本看護協会より講師を招き、ガイドラインについての説明会を開催した。また、滋賀県看護協会の取り組みとして市立野洲病院の事例の報告を行った。

2) 「就業継続が可能な看護職の働き方の提案」事例報告会

2024 年 3 月 16 日「看護師の業務負担軽減に資する看護業務改善」事例報告会を開催。昨年度の病院に引き続き、今年度は学校・行政・訪問看護ステーションからの業務改善事例集を作成し、学校と行政から各 2 例、訪問看護ステーションからは 4 例で合計 8 例の事例報告を行った。また、発表会には「奈良県看護師がいきいきと働き続けるための実効策検討委員会」からも参加を得た。

教育企画・運営委員会

委員長 橋詰 佳純

教育企画・運営委員会 8 回

研修会運営 20 回

本委員会は、10 名の委員で構成され、活動目的に従って奈良県看護協会継続教育の方向性を提示し、先駆的な知識・技術を提供できるための支援プログラムの作成と評価、および、研修の運営を行った。

活動内容

1. 2023 年度の教育計画の評価

受講状況、受講者のアンケート結果より

2. 研修会運営

2023 年度 COVID-19 の感染状況も落ち着き、募集人数を 100 名に戻し、20 研修を開催した。

3. 2024 年度の教育計画の検討

- (1) 日本看護協会 継続教育部の活動内容についての情報共有
- (2) 研修の評価方法（企画としての）項目の検討
- (3) 2024 年度研修会計画 19 研修を企画した。

奈良県看護学会委員会

委員長 葦原 佐衣

本委員会は 8 名の委員で構成され、活動は、臨床・教育・地域のすべてのナースが同じ志をもつものとして集まる機会である奈良県看護学会の企画・運営を行い、活動目標とする看護研究および看護実践の成果を発表・共有し相互の研鑽を図ることである。

昨年に引き続き感染予防の観点からオンライン配信形式で学会を開催した。

学会委員会定例会 7 回

活動内容・検討事項

1. 定例会（2023 年）

- 第 1 回 6 月 20 日（火）PM（委員長等決定・選考委員決定、今年度予定・変更内容の確認）
- 第 2 回 7 月 25 日（火）（査読・選考）応募 17 題 査読 不採択なし（1 題、演題取り下げ）
- 第 3 回 9 月 19 日（火）PM（学会運営マニュアル確認、口演 16 題を選考しプログラム検討）
- 第 4 回 10 月 17 日（火）PM（次年学会テーマ決定、特別講演の企画・講師選考）
- 第 5 回 12 月 8 日（金）PM 事前準備（会場設営、Web 配信調整）
- 第 6 回 12 月 9 日（土）奈良県看護学会（運営）

（2024 年）

- 第 7 回 1 月 16 日（火）PM（令和 5 年度奈良県看護学会の振り返り、次年度の学会計画）

2. 奈良県看護学会開催について

テーマ：原点回帰 ～奈良看護のこれから～

開催日：2023 年 12 月 9 日 土曜日 9：00 開場 15：40 閉会

会場：奈良県看護研修センター

演題数：口演発表 16 題 10：05～12：05 14：40～15：30

特別講演：13：00～14：30 「看護の原点」～これからの看護～

講師：坂本 すが 先生（東京医療保健大学副学長）

参加状況

事前登録者：100 名（うち当日の一般参加数：97 名）

内訳：来館参加（発表者・共同演者のみ）：25 名 オンライン参加：72 名（講師 1 名含）

学会運営関係者（来館）：25 名（学会委員 8 名、広報委員 2 名、オンライン配信業者 3 名含）

参加総数：122 名

広報出版委員会

委員長 戸井 紀子

本委員会は、6名の委員で構成され、奈良県看護協会機関紙「看護なら」の企画と編集、発刊を行う。活動目的は、「会員のニーズを常に意識し要望に応え得る紙面作りに努める。同時に機関紙としての内容の充実を図り、読み易さと目を引く紙面を目指す。」である。

今年度も、看護協会の委員会活動や研修、奈良県内の医療・看護・介護に関する情報の提供を行った。また、「看護なら」100号の記念特集号の発刊や「今月のちょっとひと息」をテーマに、委員でおふさ観音への取材を行い、102号へ掲載した。

定例会は、年12回、取材活動は3回、看護なら100号（2023年7月）、看護なら101号（2023年11月）、看護なら102号（2024年3月）を発刊した。

業務委員会

委員長 鳥井 朋子

本委員会は6名の委員で構成され、委員会定例会8回行った。

活動内容

1. 「身体拘束最小化に向けた取り組み」交流会後自施設における取り組みについて25施設61名にアンケート調査を実施
2. アンケート調査結果から分析・考察の実施
3. アンケート調査結果を2024年度通常総会要綱と看護なら（第102号）に掲載

医療安全検討委員会

委員長 西浦 聡子

本委員会は、医療安全管理者の資格を持ち、医療安全に携わる委員6名から構成され、定例委員会は7回 スキルアップセミナー1回、医療安全管理者養成研修の受託事業の演習を1回開催した。

活動内容

1. 医療安全相談窓口の運用
2020年から医療安全に関する相談システムを構築し運用を行っているが、今年度の相談はなかった。
2. 医療安全管理者養成研修集合研修の演習企画運営
日本看護協会主催の研修において、集合研修の演習の企画運営を行い、45名の受講者があった。
奈良県立医科大学附属病院医療の質・安全管理センター長 辰巳満俊先生に講義・演習を行ってもらった。
3. 医療安全管理者のスキルアップと情報共有研修開催
病院施設における専従または専任の医療安全管理者を対象に各施設内での医療安全に関するそれぞれの活動について情報共有、課題や取り組み、悩みについてディスカッションをGWで行い29名の参加があった。
4. ホームページの更新
PMDA 日本医療機能評価機構等の安全情報（No. 195～207）を随時更新した。

規約委員会

委員長 橋口 智子

本委員会は6名の委員で構成され、公益社団法人に適した定款・諸規程の見直しやその他必要な規程の制定等について検討している。

2023年度は、委員会を5回開催し、その主なものとしては、給与支給規則、謝金等規程、職員旅費規程及び地区支部運営規則の一部改正並びに電子データの訂正及び削除の防止に関する事務処理規程の制定であり、公益社団法人として適正な運営を進めるため、理事会に上程するなどした。

災害看護委員会

委員長 石本 真治

本委員会はすべての地区支部からの委員9名で構成され、委員会を10回開催した。
主な活動

1. 奈良県防災総合訓練参加支援（参加者の訓練場所配置やコントローラーの役割）
 - 1) 10月22日（日）8:30～12:30 吉野運動公園
 - 2) 災害支援ナース53名（委員を含む）参加
 - 3) 訓練場所：被災地（トリアージポスト・トリアージ）と避難所
2. 2023年度 災害支援ナース養成研修の演習担当および協力
 - 1) 災害編：2024年1月16日（火）企画・運営
 - 2) 感染症編：2024年1月23日（火）演習協力
3. 能登半島災害における災害支援
奈良県看護協会災害支援ナースとして、避難所での派遣活動

特別委員会報告

認定看護管理者教育運営委員会

委員長 柏田 真由

定例会 4回

構成員 5名

活動目的

認定看護管理者教育課程ファーストレベルおよびセカンドレベルにおける教育課程の編成・企画・運営・評価に参与し、科目修了証明・教育課程修了証明に関する審議を行う。

活動内容

1. 2023年度認定看護管理者教育課程ファーストレベルについて
 - ・受講者選考
 - ・受講者66名、修了判定68名（2022年度未修了者を含む）
 - ・次年度運営方針と講師の検討
2. 2023年度認定看護管理者教育課程セカンドレベルについて
 - ・受講者選考
 - ・受講者27名、修了判定26名
3. 2023年度認定看護管理者教育課程において講師及び演習支援

倫理審査委員会

委員長 高橋 久子

倫理審査委員会 5 回

本委員会は、6名の委員会で構成され、所属施設に倫理審査委員会を持たない奈良県看護協会会員及び当協会の委員会等が実施する看護研究及び調査について4件と再審査1件の申請があり、基準に基づき倫理審査を行った。

准看護師委員会

委員長 和田 康子

定例会開催：7月14日・9月8日・10月20日・11月17日・12月18日

2024年1月19日・3月8日（7回開催）

構成員：6名

活動内容

1. 准看護師の現状と意識についてのアンケート調査

実施：9月27日～10月16日

2. 交流会

日時：2024年1月26日 13時30分～16時30分

目的：准看護師がそれぞれの現状を語り合うために発言できる場を持ち、准看護師として働き続けるために意見交換を図る

場所：奈良県看護研修センター 研修室1

講師：労務コンサルティング R&L 社会保険労務士/産業カウンセラー 井上基子氏

奈良県看護協会 会長 飯尾美和氏

フリートーク支援 高井病院 看護師 東川フタミ氏

参加者：看護師 2名 准看護師 12名

研修内容：

- ・「准看護師が生き生きと働いていくためのエッセンス」

講師：飯尾美和氏（看護協会 会長）

- ・「よりよい人生を送るために～スキルアップしよう！～」

講師：井上基子氏（社会保険労務士/産業カウンセラー）

- ・准看護師勤務実態調査（2023年9月実施）結果報告

- ・フリートーク形式で参加者の現状の意見交換

- ・交流会の参加者対象でアンケート

フリートークでは、個々に意見が出せる良い雰囲気で交流会が終えることが出来た。

地区支部活動報告

奈良地区支部

奈良地区支部長 安達 ひとみ

1. 活動目的

- 1) 奈良地区の地域住民の健康・療養支援の強化

- 2) 看護体制機能の強化に向けたネットワークの確立
2. 活動状況
 - 1) 地区支部委員会（毎月第3木曜日に開催 全9回）
 - 2) 看護協会【看護の日】
 - ・PRバス企画参加
 - ・健康相談事業応援
 - 3) 奈良地区「1日まちの保健室」開催（地区支部役員6名＋応援者4名）
日時：2023年9月30日（土）10時～16時
場所：奈良県総合医療センター「あをによし祭」参加
内容：「骨密度測定」・「アロマオイルによるハンドマッサージ」・「かんごとちゃんと一緒に遊ぼう」（かんごとちゃん看護協会から借用）を実施。全体の参加者は約100名、特にアロマによるハンドマッサージは多くの参加者があった。かなり好評であったため次年度にも継続し、多くの方に看護協会の活動を啓蒙活動していく必要があると考える。
 - 4) 地区支部交流会開催
 - ・テーマ：奈良地区支部施設における課題について
日時：2023年12月21日（木）14：30～16：30
場所：独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター 大会議室
参加者：17名（病院・介護施設・看護学校等の管理者）
 - ・テーマ：摂食・嚥下障害患者の看護について～基礎から学ぼう～
日時：2024年2月29日（木）14：30～16：00（※ハイブリッド）
場所：独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター さくら講堂
講師：摂食・嚥下障害看護認定看護師 志水 佳代氏
（独立行政法人国立病院機構 奈良医療センター 副看護師長）
参加者：18名（WEB参加33名）合計 51名

交流会を通じて、各施設における課題や次世代に向けて看護師の育成について情報共有、活発な意見交換ができた。これからも管理者たちが同じ目線で、そして共に、話し合える“場”を持つことの大切さ、同時にこれからもこのような機会をつくり、情報発信・情報共有、そして連携する必要がある。また、更に高齢化が進む中、嚥下障害による支援について学ぶ機会ができたことは大変充実した交流会となった。

東和地区支部

東和地区支部長 柏木 三貴子

1. 活動目的
 - 1) 地域住民が住み慣れた地域で最期までその人らしく生きることを支えるために、医療と介護の連携を強化する
 - 2) 全世代の人々の健康に貢献していくために、様々なネットワークを活用し看護職の専門性を発揮する
2. 活動状況
 - 1) 地区支部委員会（毎月第4木曜日開催 全11回）14時30分～16時30分
 - 2) 「まちの保健室」に奈良県看護協会共催として地区支部役員5人が参加
 - ① 天理大学医療学部
日時：2023年10月14日（土） 場所：天理駅北団体待合所
内容：大学教員・天理市保健センター・天理よろづ相談所病院看護部の4団体共催ブースで、テーマを健康の安心をみつけよう！とし、看護協会では野菜摂取量測定（ベジチェック）・骨健康度測定を行い健康相談の実施

② 奈良県福祉フェア

日時：2023年11月18日(土) 場所：県営福祉パーク

内容：看護協会は健康相談・超音波踵骨骨測定を用いた骨密度測定の実施同時開催の総合リハビリテーションセンター骨粗鬆症リエゾンチームとのコラボで、障害を抱えた方や地域住民の骨粗鬆症予防に貢献

3. 看護職・介護職交流会

テーマ：生活の場の視点から病院・施設看護師に伝えたいこと

日時：2024年1月27日(土) 14時～16時

場所：奈良県看護研修センター 大研修室

講師：公益社団法人奈良県看護協会立櫃原訪問看護ステーション

訪問看護師 石橋裕子

参加者：37名 (看護師31名〈病院:22 老健:3 特養:1 介護医療院:1 訪看:4〉)

介護福祉士2名 社会福祉士2名 相談員1名 居宅ケアマネ1名

内容：訪問看護師の一日の流れと地域多職種とどのように関わり、利用者を支えているかについてご講演後、今回参加頂いた看護師職能Ⅱ委員7名がファシリテーター役を担って頂き、自分たちの関わりを振り返りグループワークで共有。アンケートより、訪問看護の業務内容がリアルに把握することができ、グループワークでは地域につなげていくためにいかに情報共有が重要か今後の業務に活用していきたい等の声が多く寄せられ、有意義な交流会となった。

西和地区支部

西和地区支部長 近藤 貴代美

1. 活動目的

- 1) 西和地区における看—看連携の強化
- 2) 西和地区内における看護管理者の交流会を図る(開催する)

2. 活動状況

- 1) 地区支部委員会 毎月 第4火曜日開催 全12回(14:00～16:00)

- 2) 「看護の日・看護週間」健康相談事業「健康フェスタ2023」の開催

日時：2023年5月11日(木) 13時～16時

場所：イオンモール大和郡山店内

参加者：西和地区支部委員6名 常任理事1名 看護協会担当2名

広報出版委員会2名 計11名

内容：地域住民の方を対象とした健康フェスタ

「骨密度測定」「血管年齢測定」「健康相談」「手指衛生体験」「赤ちゃん人形抱っこ体験」

「キッズ白衣体験」6ブースを設置し、悩みや健康相談について具体的な相談が多く寄せられた。参加者の方から「スッキリしました。」

「素晴らしいイベントです」などのお声をいただき、地域住民の健康増進に寄与するとともに、看護協会の活動を周知することができた。

- 3) 西和地区における看護管理者・代表者との交流会の開催

テーマ：①地域の活性化、西和地区のレベルアップに繋ぐ活動と協力体制の充実

②看護部長・施設の看護の代表者・責任者が何を期待し、望んでいるかを知る

日時：2024年2月17日(土) 10:00～12:00

場所：奈良県看護研修センター 研修室2

参加者：看護職22名 訪問看護2名 施設4名の代表者・管理者28名が参加した。

3グループに分かれディスカッションを行った。グループワークに参加したこと
で、「他職種の意見、思いを聞く機会となりとても良かった」「病院・施設の役割、

情報共有の重さを感じた」「施設、病院の話を聞き、自施設の役割を知る事が出来た」26名の方が参加目的を達成できた。また「今後の活動に活用できる」「病院も施設も困っていることは同じであり、連携強化に向けてサマリーの統一を行いたい」27名の方が今後の活動に活用できる内容であったと答えている。今回の交流会を終え、施設・病院の情報交換を行う場の提供が地区支部活動の役割であることを再確認した。

中和地区支部

中和地区支部長 野村 佳香

1. 活動目的

- 1) 地区支部における看護職の交流と相互理解の機会を設け、施設間の連携を強化する
- 2) 看護の「場」を地域に向け、全世代の健康を支える看護職の機能と役割を発揮する
- 3) 地域における看護職の裁量発揮をもとに、各々の施設における看護職機能の強化と共に、質の高い看護を提供する

2. 活動状況

- 1) 地区支部委員会 毎月第4金曜日開催 全11回(13:30～17:00)

- 2) 地区支部看護職連携会議

テーマ：看護の専門性の発揮に資するタスクシフト/シェアの課題の検討

内容：看護補助者体制充実加算を受け、タスクシフト/シェアの実践報告および課題に関する意見交換

日時：2023年8月25日（金）14時～16時

講師：医療法人鴻池会 秋津鴻池病院（介護老人保健施設）副看護部長 杉本俊彰氏

医療法人鴻池会 介護老人保健施設鴻池壮 介護課長 杉本正徳氏

参加者：8施設 22名

- 3) 地区支部交流会

テーマ：在宅看護のできる連携の実践報告

内容：在宅医師と病院医師と看護の連携/病院看護と在宅看護の連携/看護師の場所のマネジメント

日時：2024年2月16日（金）14時～16時

講師：医療法人鴻池会 秋津鴻池病院 看護部長 野村佳香氏

参加者：10施設 来館17名・Web16名（計34名）

南和地区支部

南和地区支部長 辻井 里美

1. 活動目的

- 1) 高齢化が進む南和地区において、医療介護の連携強化と医療介護の機能強化をめざす
- 2) 南奈良総合医療センターで開催される健康フェスティバルに参加し地域住民の看護への関心を高める

2. 活動状況

- 1) 地区支部委員会 計10回 開催

- 2) 出張研修

【吉野町】 テーマ：認知症ケア ～困難事例への関わり方～

日時：2023年8月23日（水） 17:00～18:30

講師：認知症看護認定看護師 西 政治氏

場所：特別養護老人ホーム 「柳光」

参加者：35名

(施設長、看護師、PT、OT、ケアマネジャー、介護福祉士、介護士)

【川上村】 テーマ：認知症ケア ～困難事例への関わり方～

日時：2023年9月29日(金) 14:00～15:30

講師：認知症看護認定看護師 西 政治氏

場所：川上村役場

参加者：14名(看護師、PT、ケアマネジャー、行政職員、その他)

【五條市】 テーマ：スキンケアと褥瘡

日時：2023年11月15日(水) 14:30～15:30

講師：皮膚・排泄ケア認定看護師 馬場精江氏

場所：特別養護老人ホーム「まきの苑」

参加者：59名(法人内オンライン)

(看護師、栄養士、PT、OT、ケアマネジャー、介護福祉士、介護士、事務職)

【下市町】 テーマ：施設でできる感染予防

日時：2023年11月16日(木) 14:00～15:00

講師：感染管理認定看護師 畠山 国頼氏

場所：特別養護老人ホーム「彩の里」

参加者：18名(看護師、介護福祉士、事務職)

各施設ともに日々のケアを振り返る機会となったこと、多くの知識を得ることが出来たので、それぞれの利用者にあったケアを多職種で検討しながら行っていきたいなどの前向きな意見が聞かれた。また、現場で日頃困っていることに対しての相談があり解決策への糸口につながったようである。今後も学んだことを現場で応用できる研修としていきたい。

3) 南和地区支部交流会

テーマ：『多職種で取り組む看取りへの支援～“最期までここで”をささえるために～』

日時：2024年2月2日(金) 18:00～19:30

講師：岡本 亜紀氏(南和広域医療企業団 南奈良訪問看護ステーション)

山田 明美氏(ケアテック指定 訪問看護ステーション五条)

梅本久美子氏(川上村役場 コミュニティナース)

福井 準氏(美吉野園 訪問介護ステーション)

場所：南奈良総合医療センター 大会議室

参加者：看護師、保健師、ケアマネジャー、介護福祉士、PT 他 49名

今回は介護職の発表もあり在宅での生活を支えるという立場での発表が聞けたことは貴重であった。参加者から、「介護職としては見逃してはいけない症状を察知できるよう医療知識、技術の向上を図り、介護士としての意見も言えるようになっていきたい」「介護のネットワークが出来ていないように思うので、このような交流会を機会として盛り上げていきたい」「まだまだ、在宅看取りを支えている事業所が少ないのが現状なのでもっと増えてほしい」など多くの発言があった。もっと話し合う時間があればよかったという意見もあったため次年度の計画につなげていきたい。

4) 南奈良総合医療センター 健康フェスティバルへの参加

全体の来場者 600名 活動としては主に「ちびっこ白衣体験」ブースを実施

来場者は60名 1～11歳 男児24名、女児6名であった。南奈良看護専門学校の学生が隣のブースで看護体験ブースを実施。聴診や赤ちゃん抱っこ体験を白衣にきがえて体験することが出来て好評であった。将来、「看護の道」へ繋がっていくことを願いたい。

少子高齢化・過疎化が進む南和医療圏では『ヨコのつながり』が大事となっていくので参加者から頂いた多くの意見を活動にも取り入れ、南和地区支部として次年度も医療・看護・介護のよりよい連携、関係づくりを目指して活動していきたいと考える。